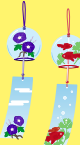


北九州市立図書館がおすすめする本の一部です
参考にしてください



天、共に在り

アフガニスタン三十年の闘い

中村 哲／作

NHK 出版

医師・中村哲がパキスタンやアフガニスタンで井戸や用水路を拓いた理由とは。「天」と「縁」をキーワードに、その数奇な半生をつづる。

くまとやまねこ

湯本香樹美／作

酒井駒子／絵

河出書房新社

突然、最愛の友だちを亡くしたくまは、悲しみのあまり暗い部屋に閉じこもってしまった。しかし、やまねことの出会いを通じて新たな希望を見つけていく。



松本清張記念館

中学生・高校生読書感想文コンクール
課題図書（※は作品が収録されている書名）

「球形の荒野」

※『球形の荒野』（上・下）文春文庫など

「遭難」

※『黒い画集』新潮文庫など

「徳川家康」

※『徳川家康』角川文庫、講談社火の鳥伝記文庫など



北九州市立図書館の連絡先一覧

図書館名		電話	所在地
中央図書館		571-1481	小倉北区内 4-1
子ども図書館		571-0011	
地区図書館	門司	321-6515	門司区老松町 3-3
	小倉南	952-4511	小倉南区若園四丁目 1-60
	若松	761-2942	若松区本町三丁目 11-1 ベイスайдプラザ若松 3 階
	八幡	671-1123	八幡東区尾倉二丁目 6-1
	八幡西	642-1186	八幡西区岸の浦二丁目 2-1
	戸畑	871-3464	戸畑区新池一丁目 1-1
分館	大里	371-4646	門司区高田二丁目 2-18 大里柳市民センター 2 階
	新門司	481-1153	門司区吉志新町二丁目 1-1 新門司地区複合公共施設 1 階
	そねっと	475-0120	小倉南区下曾根四丁目 22-1 曾根出張所 2 階
	島郷	701-3991	若松区鴨生田二丁目 1-1 島郷合同庁舎 2 階
	折尾	601-1999	八幡西区堀川町 5-23 オリオンテラス内
	八幡南	618-8441	八幡西区茶屋の原一丁目 6-1 八幡南出張所 2 階

<問い合わせ先・読書ゆうびん送り先>

北九州市立子ども図書館

学校図書館支援係

〒 803-0813

北九州市小倉北区内 4-1

TEL 571-0011

毎月 **23** 日は、**読書**の日

令和7年度
夏の読書カード

チャレンジ
しよう！

- ・読書の記録
- ・家読（うちどく）
- ・読書ゆうびん

北九州市立図書館マスコットキャラクター
ブック3兄妹



中学校 年 組

名前

夏の間も
楽しく本を読みましょう！



夏の朝

本田昌子／作

福音館書店

祖父の家が取り壊される前夜、庭の蓮の花が莉子を過去の夏へ導く。時間を越え、不思議な体験を通じて祖父の想いと対話する感動の物語。

13 カ月と 13 週と 13 日と
満月の夜

アレックス・シアラー／作

金原瑞人／訳

求龍堂

赤毛でそばかすの勇敢な 12 歳の少女カーリー。年老いた魔女に奪われた自分の体を必死で取り戻そうと奮闘し、ちょっぴり怖いけどハッピーな冒険を繰り広げる。

あと少し、もう少し

瀬尾まいこ／作

新潮社

頼りない先生と寄せ集めの仲間たちが襷をつなぎ、最後の駅伝でゴールを目指す。力を振り絞る中学生たちの夏を描いた青春小説。



読書の記録



☆ 今年の夏の読書の目標

ぼく・わたしは、7月～8月に 冊 本を読みます！

※下の表に、読んだ日、本の題名、おすすめ（○）を記入しましょう。

読みはじめた日 ↓ 読み終わった日	読んだ本の題名	おすすめ	読みはじめた日 ↓ 読み終わった日	読んだ本の題名	おすすめ
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		
月 日 ↓ 月 日			月 日 ↓ 月 日		

※自分が読んだ本を、友達など多くの人に読んでもらいたいと思ったら、「おすすめ」の欄に○を付けてください。



家読（うちどく）にチャレンジ

「家読（うちどく）」とは、「家族で読書」することです。家族みんなで同じ本を読んで、その本の面白かったところや、よかったことなどを話し合ってみましょう。

「家読」をしたら、『感想ノート』を作ることをおすすめします。家族の読書の記録として、また、成長の記録として残すことができます。記入例を参考にして、家族で取り組んでみましょう。



感想ノートの記入例



本の名前	読んだ人	家族の感想
〇〇〇〇 〇〇	私	読んでいてドキドキしたけど、なんでも正直に言うことが大切なんだって思いました。
作者 筆者	母	お母さんも小さいときに読んだよ。懐かしく感じながら読んでいると、子どもの頃を思い出しました。
△△△		
出版社	父	登場人物について教えてくれてありがとう。新しい発見があったようだね。
□□□□ □□		
おすすめ	妹	おねえちゃんによんでもらってうれしかった。またよんでね。

この本を「ほかの人におすすめしたい」と思ったら、「おすすめ」の欄に○を記入しよう

感動した本を「読書ゆうびん」で紹介しよう



「読書ゆうびん」とは？

読んでもらいたい、たくさんの人にすすめたいと思う本を、郵便はがき形式で紹介するものです。読んだ感想や印象を文やイラストで伝え合うことで、よい本に出会い、読書に親しむきっかけができます。

また、はがきで自分の思いを相手にわかりやすく伝えようとすることで、表現力を伸ばすことにもつながります。

おすすめの本に出会えたら、「読書ゆうびん」を子ども図書館にも送ってください。

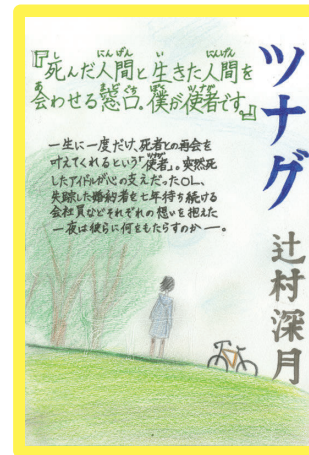


（宛先：裏表紙参照 送付期限：9月13日）

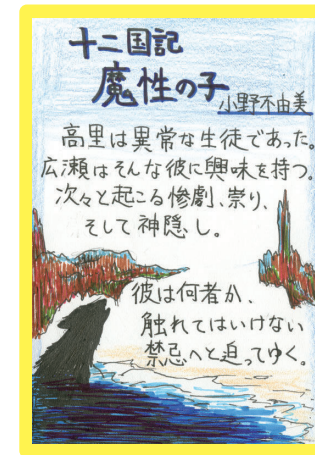
※はがきの表に、学校名、学年、氏名を明記してください。
※届いた「読書ゆうびん」は、館内で展示させていただくことがあります。

参考作品

令和6年度に届いた「読書ゆうびん」



「ツナグ」
作 辻村深月



「魔性の子 十二国記0」
作 小野不由美